

# Mizuho Daily Market Report

2024/6/13

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.27	156.72	▲0.41	+0.61
EUR	1.0744	1.0809	+0.0068	▲0.0060
AUD	0.6617	0.6664	+0.0058	+0.0016
SGD	1.3523	1.3472	▲0.0058	▲0.0016
CNY	7.2538	7.2405	▲0.0139	▲0.0072
MYR	4.7183	4.7172	▲0.0018	+0.0194
THB	36.68	36.69	▲0.06	+0.00
IDR	16303	16295	+5	+10
PHP	58.61	58.70	+0.00	▲0.10
INR	83.56	83.54	▲0.03	+0.16
VND	25445	25443	+0	+20

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.316%	▲8.8 bp	+4.0 bp
日本(10年)	0.986%	▲4.1 bp	▲3.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.530%	▲9.2 bp	+1.8 bp
オーストラリア(5年)	3.987%	▲3.4 bp	+1.8 bp
シンガポール(5年)	3.233%	▲1.3 bp	+0.3 bp
中国(5年)	2.057%	+0.4 bp	+0.2 bp
マレーシア(5年)	3.654%	▲0.7 bp	▲0.8 bp
タイ(5年)	2.494%	▲1.0 bp	▲1.3 bp
インドネシア(5年)	6.962%	▲0.1 bp	+9.7 bp
フィリピン(5年)	6.414%	+0.0 bp	+6.2 bp
インド(5年)	7.030%	+0.5 bp	▲4.2 bp
ベトナム(5年)	2.150%	+0.0 bp	+0.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,712.21	▲0.1%	▲0.2%
N225(日本)	38,876.71	▲0.7%	+1.0%
STOXX50(ユーロ圏)	5,034.43	+1.4%	▲0.0%
ASX(オーストラリア)	4,482.40	+0.9%	▲0.4%
FTSE(シンガポール)	3,307.44	▲0.1%	▲0.7%
SSEC(中国)	3,037.47	+0.3%	▲0.9%
SENSEX(インド)	76,606.57	+0.2%	+3.0%
JKSE(インドネシア)	6,850.10	▲0.1%	▲1.4%
KLSE(マレーシア)	1,608.95	▲0.2%	+0.0%
PSE(フィリピン)	6,410.07	+0.0%	▲0.5%
SETI(タイ)	1,316.69	+0.0%	▲1.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,300.19	+1.2%	+1.2%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	295.14	+0.8%	+2.6%
金	2,324.98	+0.3%	▲1.3%
原油(WTI)	78.50	+0.8%	+6.0%
銅	9,820.99	+2.0%	+0.2%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	155.60	-	157.90
EUR/USD	1.0700	-	1.0950
AUD/USD	0.6490	-	0.6790
USD/SGD	1.3390	-	1.3680
USD/CNY	7.2350	-	7.2780
USD/INR	4.6260	-	4.8050
USD/THB	35.90	-	37.40
USD/IDR	15880	-	16300
USD/PHP	56.70	-	59.30
USD/INR	82.30	-	83.70
USD/VND	25,000	-	26,000

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は157円台前半レベルでオープン。午前中は同水準近辺でもみ合う展開。アジア時間午後に入ると日経平均株価が下げ幅を縮小する中、クロス円の円売りが優勢、ドル円もじり高となり、結局オープンと同水準の157円台前半レベルで海外時間に渡った。アジア通貨は米重要指標・イベントを控え全体的に底堅く推移した。

海外市場のドル円は、米5月CPI、FOMC結果を控え157円台前半での推移が続き、同水準でNYオープン。朝方は米5月CPI結果が前月比、前年比、ヘッドライン、コア共に予想下回り、ドル売りが一気に持ち込まれ156円台前半まで急落する。その後も米金利が低下する中、155円台後半まで下落。NY時間午後はFOMC結果発表を控え155円台後半での推移が続くが、FOMCで政策金利が予想通り据え置かれる中、今回更新されたドットチャートで年内の利下げが1回に上方修正されたことが明らかになり、4名が利下げゼロを予想したこと等からドル買いが持ちこまれ、156円台前半まで値を戻す。その後もパウエル議長が金利はパンデミック前の水準に戻らないと考え始めた等の発言もあり、米金利が上昇する中156円台後半まで戻してクローズした。

## 【金利】

昨日の米金利は米5月CPIの下振れを受けブルスティープした後、NY時間午後に公表されたドットチャートの結果およびパウエル議長からの発言が市場予想対比タカ派な内容となったことを受け若干のベアフラットに転換。米10年債は前日比10bp強低い4.30%レベルでクローズ。

## 【予想】

本日のドル円は上値重く推移するものと予想。本日は米PPIが公表される。CPIが予想を下回る結果となったこともあり、PPIも下振れるリスクが高い。また日銀決定会合も明日に控えており、積極的なドル買い円売りとはならないと考える。日銀決定会合については、昨日FOMC前に出たリーク記事の通り国債買入は月間6兆円から5兆円への減額がメインシナリオ。政策変更についてサプライズがあるようであればドル円はボラタイルな動きとなる可能性もあり、警戒したい。

## 【本日の予定】

(日本) 2Q 景況判断BSI(大企業全産業)  
(日本) 流動性供給入札  
(アジア) 5月 豪 雇用統計  
(アジア) 台湾 金融政策会合  
(欧州) 1Q 伊 失業率 四半期  
(欧州) 4月 ユーロ圏 鉱工業生産  
(欧州) 5月 英 RICS住宅価格  
(欧州) 5月 西 CPI(確)  
(欧州) G7サミット(イタリア、ブエノスアイレス)  
(米国) 5月 PPI  
(米国) 国債入札(30Y)  
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。